



真中便り

【校訓】 自主・自愛・自省

2025. 8. 29 No.5

厚岸町立真龍中学校

発行責任者 福田 英明



欠席連絡用
QR コードです

※電話連絡の場合は
8:10以降に！

9月の行事予定

「戦後80年」

校長 福田 英明

例年より長い30日間の夏休みも終わり、2学期が始まってから1週間が経ちました。当初予定されていた真中祭が1週間後の9月5日（金）に変更となりました。吹奏楽部が、「厚岸 jr.ウィンドバンド」として、たった5人で臨んだ吹奏楽コンクールで見事、金賞を受賞。全道大会出場を果たしました。その全道大会が真中祭を予定していた8月29日（金）だったため、急遽、真中祭の日程をずらすこととしました。予定変更でご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。部活動の地域移行の成果が出た結果の、嬉しい誤算でした。

さて、生徒の皆さんは長い夏休みをどう過ごしたでしょうか。記録的な暑さとなり、夏の甲子園も初めて夕方に開会式を行ったり、お昼前後の暑い時間に試合を控えるなど、プレーする選手に配慮した運営をしていました。

夏の甲子園、正式には全国高等学校野球選手権大会は1915(大正4)年に第1回大会が行われました。1924(大正13)年の第10回大会から、現在の阪神甲子園球場で行われるようになりました。110年の歴史がある夏の甲子園は、今年が第107回と、回数と年数に差があります。これは、1942(昭和17)年から1945(昭和20)年まで戦争のため中断時期があったためです。1941(昭和16)年の夏は、まだ太平洋戦争は始まってはいませんが、日中戦争の悪化のため中止となっているので、実質1941年から1945年まで5年間、夏の甲子園は行われませんでした。(他に、1918(大正7)年の米騒動、2020(令和2年)の新型コロナウイルス感染症のための中止があります)

その夏の甲子園をも中止とした戦争が終わって、今年は80年目の年になります。夏休み中の8月は、6日に広島原爆の日、9日の長崎原爆の日、15日に終戦記念日があります。テレビでも多くの戦争関連の番組がありました。皆さんは何を感じたでしょうか。

令和の平和な現在から80年前を見たときには、あの戦争が間違っていたことは分かります。しかし、当時の人々は正しいと信じていました。では、なぜ正しいと信じたのでしょうか。

当時の世界は帝国主義時代で、戦争によって領土を広げ植民地の資源を奪い、自国の商品売りつけることで富を得ていました。近代化が遅れたアジアやアフリカの国々は欧米列強の植民地となり、植民地の人々には人権が保障されませんでした。現代から見ればおかしいことですが、当時はそれが普通だったのです。

日本はギリギリのところで植民地にならずにすみしました。必死に欧米列強に負けない国力をつけるため、産業を興し、軍隊を強くしました。つまり、日本の近代化の目的は日本を植民地にさせず、国民を守ることだったのです。日清戦争も日露戦争も開戦前は日本にとって無謀な戦争でした。しかし、日本を守るという目的のために政府も軍も国民も必死で戦い勝利しました。

しかし、この頃から、古来からの大国中国や当時世界最強の陸軍国だったロシアを破ったために、日本は錯覚を起こし始めます。戦争で奇跡的な勝利を収めたために、科学を軽視し精神論を重視するようになり、国家総力戦のために国民を統制し、国民を守るためではなく、戦争をするために政策が決定されるようになりました。国民は自分で判断することなく言われたとおりに戦争に協力し、そして、日本は負けました。

今年度、真龍中学校では、授業において探究活動を重視しています。自分で主体的に考え、課題を見つけ、解決方法を考え、情報を収集し、分析する。そして、自分の意見が伝わるように表現する。物事を自分で論理的・批判的に思考し、正しく判断することができる力を育てています。生徒の力を育むためにも教員の実践的な研修が必要不可欠です。統計資料の数字を読めない教員はフェイクニュースにだまされる子どもを作り出します。

私たち真龍中学校は、日々研鑽に励み、実践的な研修を実施し、子どもの生きぬく力を育てていきます。

日	曜	行事予定	部活動	給食	学年	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	バス
1	月			○	1	○	○	○	道	総	総	15:45
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
2	火	避難訓練(地震) 真中祭総練習(ジャージ登校) ALT		○	1	○	○	○	○	行	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
3	水	厚岸翔洋 体験入学		○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
4	木	真中祭前日準備 図書館バス		○	1	○	○	○	○	○	○	15:50
				○	2	○	○	○	○	○	○	
				○	3	○	○	○	○	○	○	
5	金	真中祭 ALT		○	1	行	行	行	行	行	行	15:50
				○	2	行	行	行	行	行	行	
				○	3	行	行	行	行	行	行	
6	土	道新旗リーグ(サッカー)		○	1							
				○	2							
				○	3							
7	日	U15選手権(バスケットボール)		○	1							
				○	2							
				○	3							
8	月	町研9月研究大会 全校集会⑤(表彰) 英語出前授業(小中連携) 定時退勤日 真中祭予備日① ALT	部活動休止	○	1	学	○	○	○	*	*	13:10
				○	2	学	○	○	○	*	*	
				○	3	学	○	○	○	*	*	
9	火			○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
10	水	学カテスト総合A(3年生)		○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
11	木	前期専門委員会⑦(反省) 釧路江南 体験入学		○	1	○	○	○	○	○	*	15:10
				○	2	○	○	○	○	○	*	17:00
				○	3	○	○	○	○	○	*	
12	金	クリーン厚岸(ジャージ登校) ALT 釧路明輝 体験入学 秋季選手権(陸上) 道新旗リーグ(サッカー)		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
13	土			○	1							
				○	2							
				○	3							
14	日			○	1							
				○	2							
				○	3							
15	月	敬老の日		○	1							
				○	2							
				○	3							
16	火	ALT SC来校		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
17	水	真中祭予備日② 定時退勤日	部活動休止	○	1	○	○	○	○	○	*	14:25
				○	2	○	○	○	○	○	*	
				○	3	○	○	○	○	○	*	
18	木	生徒会役員選挙 図書館バス 北陽高校体験入学 ALT		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
19	金	釧路商業高校 体験入学(欠席者用)		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
20	土	道新旗リーグ(サッカー) 釧路湖陵 体験入学 数学検定		○	1							
				○	2							
				○	3							
21	日	道新旗リーグ(サッカー)		○	1							
				○	2							
				○	3							
22	月	衣替え準備期間(～29日) 特別支援学級授業見学(小中連携) ALT		○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
23	火	秋分の日		○	1							
				○	2							
				○	3							
24	水			○	1	○	○	○	○	○	○	15:45
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
25	木	学級組織決め 姉妹都市国際交流事業		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
26	金	前期終業式(含認証式) 第2回英語検定 ALT 姉妹都市国際交流事業		○	1	○	○	○	○	○	○	15:35
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
27	土			○	1							
				○	2							
				○	3							
28	日			○	1							
				○	2							
				○	3							
29	月	衣替え完了 Q-U②(3年)		○	1	○	○	○	○	○	○	15:35
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	
30	火	ALT		○	1	○	○	○	○	○	○	16:00
				○	2	○	○	○	○	○	○	18:00
				○	3	○	○	○	○	○	○	

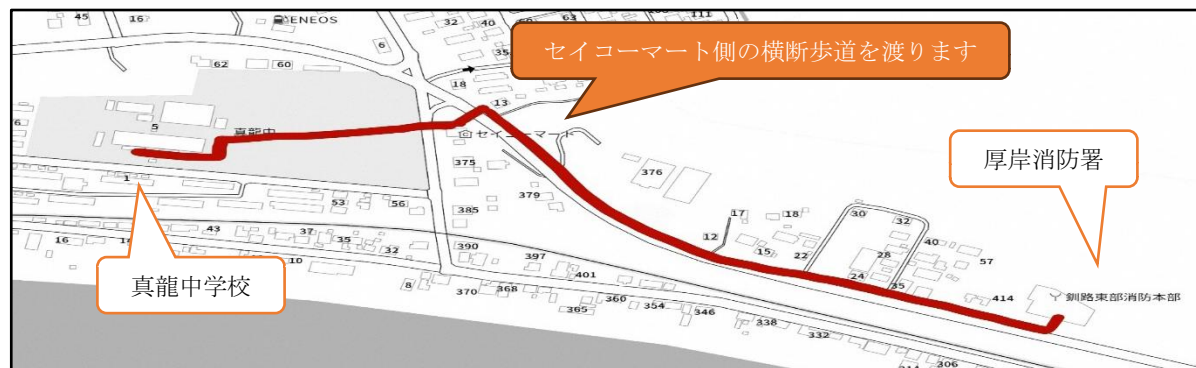
避難場所の変更について

7月30日（水）、カムチャツカ半島沖の地震に伴い津波警報が発令され、学校に来ていた生徒と教員の20名で真龍墓地へ避難しました。実際に真龍墓地に避難したことでいくつかの課題が見えてきました。

- ①信号のない国道を横断するにはかなりの危険が伴う。
- ②雨風を防ぐ設備がなく、天候の変化に対応することが難しい。
- ③夏場は雑草や虫、冬は雪で覆われており、避難場所として整備されていない。

津波による避難は長時間（場合によっては数日）に及ぶことが予想されるので、真龍墓地では生徒の安全を守ることが難しいと判断し、今後の一時避難先を厚岸消防署に変更することとしました。また、避難時には、避難先での過ごし方を考慮し、「教科書を数冊入れたカバンを持つ（座布団や枕にできる）」「上着をしっかりと着込む（寒さ対策）」「外靴に履き替える（外での活動に適した靴）」で避難することとします。

9月2日（火）の避難訓練では、上記の変更点を中心に訓練を実施します。



救命救急講習

7月2日（水）に2年生、夏休み中には教職員がそれぞれ救命救急講習を行いました。どちらも消防の方に来校いただき、緊急時の対応について教えていただきました。傷病者を発見後、救急車が到着するまでに救命処置をしないとでは、社会復帰率に大きな差が出るそうです。今回の講習では、心肺蘇生法、AEDの使い方、止血の方法などを、実践を交えながら学ぶことができました。



真中生の活躍！！

【吹奏楽】

7月26日（土）《コーチャンフォー釧路文化ホール》

■第62回釧路地区吹奏楽コンクール

中学校C編成の部 金賞 ※吹奏楽コンクール全道大会出場（札幌）

【陸上】

8月2日（土）《釧路市民陸上競技場》

■リレー記録会

3年 川村 花代 円盤投 20m36

西田 わこ 円盤投 19m14

福井 希依 円盤投 18m70

※第27回北海道ジュニア陸上競技選手権大会出場（北見）

8月28日（土）、29日（日）《釧路市民陸上競技場》

■釧路新人陸上競技大会

2年 酒井 里珠 砲丸投 6m99 第3位

【その他】

8月5日（火）《釧路市立釧路小学校》

■「少年の主張」釧路総合振興局地区大会

3年 松尾 維楓 優良賞



全国学力・学習状況調査の結果

- ・国語は全国平均を大きく上回りました。
- ・数学も全国平均でした。これまで課題だった記述式の問題の正答率も、全国平均まで伸びました。
- ・下位、中位層の生徒の学力は、国語は全国を上回り、数学も全国並みでした。
- ・R6から本校で取り組んでいるR80により、論理的に考える力が着実に身につけてきていることが伺えます。また、各教科などで「目的＝どんな力をつけるか」「目標＝何ができたらよいか」を明確にしながら学習を進めていることで、授業の理解度が上がったと思われます。
- ◎上位層には難しい問題にもどんどん挑戦することを通して、学びを広げる取組を充実させていきます。
- ◎勉強がわかる・できる愉しさを更に実感できるよう授業の仕方を工夫し、家庭での学習にも繋げていけるよう促していきます。
- ◎家庭での学習が無ければ学校での学びは定着しません。学習時間を確保できるよう、家庭での生活習慣についての見守りや指導へのご協力をお願いいたします。

学校評価アンケート①結果

7月に実施いたしました第1回目の学校評価アンケートでは、多くのご家庭にご協力をいただきました。お忙しい中、ありがとうございます。分析した結果を今後の学校改善に生かしていきます。引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

		生徒				保護者				教師
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	
○重点 1 学力向上	①	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。								
	②	授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していますか。								
	③	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいますか。								
	④	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。								
	⑤	授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていますか。								
	⑥	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。								
	⑦	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか。								
	⑧	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。								
	⑨	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。								
○重点 2 充実した生活	⑬	先生は、あなたのよいところを認めてくれると思う。								
	⑭	将来の夢や目標を持っている。								
	⑮	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。								
	⑯	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。								
	⑰	学校に行くのは楽しいと思う。								
	⑱	友達関係に満足している。								
	⑲	失敗を恐れずに様々なことに挑戦できていますか。								
	⑳	学校は、いじめや嫌なことがなく、安心して学べる環境になっていますか。								
	○重点 3 地域社会への影響力	㉔	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。							
㉔		学校からの情報発信（学校だより、HP、学級通信など）は分かりやすく、学校の様子が伝わるようになっていきますか。								
				2.5以下		3以下		3.5以上		

《考察》

【重点1 学力向上】

○③④は三者とも数値が高くなっています。授業において目的・目標・課題が明確で、生徒が何について学習を進めればよいのかはつきりしていることが伺えます。また、友達と協力しながらの学習が深い学びに繋がっていることも伺えます。

●①⑥⑦は三者とも数値が低くなっています。授業で学んだことを家庭学習や次の授業、実生活等に活用することができていません。各教科で実生活に結び付く学びを意識した授業づくりを更に研究していきます。

△⑤⑧は生徒は高め、保護者・教師は低めになっています。一人一人に合った指導の在り方を模索していきます。

【重点2 充実した生活】

○⑬は平均で見ると三者とも高くなっている。今年度は生徒についての情報交流が職員室で活発にされており、先生と生徒の関わりも増えています。今後も継続していきます。

●その反面、⑯は生徒と保護者の数値が低くなっており、先生に相談しない、できない状況も伺えます。生徒の違和感を早い段階で発見し、教師からかかわることで相談しやすい雰囲気をつくっていきます。

○⑮⑱は三者ともに数値が高くなっています。生徒が充実した学校生活を送るうえで重要な要素なので、今後も大切にしていきます。友達関係については、「1」「2」と回答している生徒もいるので、しっかりと見守っていきます。

●⑰は生徒が低く、保護者・先生は高めとなっています。友人関係以外でも満足感が得られる学校にするためには、「勉強が楽しい！」という状況を作ることが大切だと考えています。

●⑲は三者ともに低くなっています。正しいと思うことは行動に移す、失敗しても大丈夫な雰囲気を大切にする、等の取組を継続していきます。

【重点3 地域社会への影響力】

●㉔は三者ともに低い数値となっています。道徳、地域行事、職場体験等の地域との関わりを通して、『郷土愛』を育んでいきます。

【学習時間】

・家庭で全く学習しない生徒が一定数います。

・保護者と生徒の認識に差が見られます。

◎時間にとらわれすぎず、内容の充実を目指していきたいです。

◎一人一人に応じた家庭学習の在り方を追求し、生徒への声掛けを強化していきます。

【情報端末機器ルール】

・「〇時まで使用可」「〇時～〇時は使えない設定にしている」など、明確なルールが設定されている家庭がたくさんあります。
・約4割の生徒が「ルールはない」と回答していましたが、そのうち10名の保護者はルールを記載しています。保護者と生徒の間でルールの共通認識が図られていないかもしれません。

◎保護者と生徒が情報端末機器の利用に関するルールについて認識のずれが見られるますので、家庭で相談しながら決めたり確認したりする場を設けてみてはいかがでしょうか。

【小中連携】

・生徒も保護者も「知らない」という回答が多いです。

・知っていることとして、「出前授業」「授業参観交流」「スクールカウンセラー」などが挙げられています。

◎小中の教員全員で『真龍の教育の在り方』について検討を重ねています。学習の進め方、生活のきまり、進路指導など、小中それぞれの実態を交流し、9年間の連続性のある教育活動を推進することで、子供たちがよりよく育つための環境づくりを進めていきます。

【よくわかる！真龍中学校】

(生徒)

・「よくわかる！真龍中学校」の存在自体を「知らない」「見たことがない」「忘れた」と回答する声が約1/4。無回答が大多数です。

・「学校のことが全部わかる」などの肯定的な意見もありました。

(保護者)

・無回答が大多数です。

・記載された内容については「この1枚に知りたい情報がほぼ載っているの、わかりやすく管理がしやすいと思います。」など、肯定的な記述がほとんどでした。

◎内容については概ね肯定的な意見が多いので、内容を見直しながら今後も発行していきます。

【自由記述】

・学校への感謝のコメントが多数寄せられました。大変励みになります。

・暑さ対策、トイレ様式化、給食の改善等の要望がありました。必要に応じて教育委員会等への要望は継続していきます。